

三原看護専門学校 閉校のお知らせ

突然のお知らせになりますが、一般財団法人三原看護師養成事業団は三原看護専門学校を閉校することとしました。

三原看護専門学校は地域における保健医療・福祉の担い手として活躍できる看護実践者を育成することを目的に、三原市と三原市医師会が財団法人三原看護婦養成事業団を立ち上げ、平成5年4月に開校し、数多くの人材を輩出して参りました。

しかしながら、近年、好調な日本経済の動向で就職環境が好転し、少子化などにより原資である准看護師の志望者減少や4年生看護大学への志向が高まるなどの社会的影響により、本校への受験者数が減少し、定員割れが続いています。このような状況の中で、検討を重ねた結果、「令和2年度の入学生募集を最後とし、看護学科（2年課程・定時制）は令和5年3月に廃止する。」と理事会で決定しました。

その後、新課程（3年課程・全日制）への移行を協議して参りましたが、「学生の確保が難しいということから、新課程には移行しない。本校は**令和5年3月末**をもって閉校する。」と令和3年1月の理事会で決定しました。

今後につきましては、現在在学している学生の卒業に至るまでの教育環境を継続し、国家試験に合格するよう支援してまいります。卒業生に関しましても支障がないように体制を整えてまいります。

皆様方には長年にわたりご尽力いただき誠にありがとうございました。当校が長きにわたり続けることができたのもひとえに皆様方のご指導の賜物と深く感謝いたします。

突然の決定によりご迷惑をお掛けしますことを誠に申し訳なく心よりお詫び申し上げます。

皆様の長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げますと共に、今後のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

令和3年2月

三原看護専門学校

学校長 戸谷和夫